

JHL NEWS

No.5

2011年11月21日

●発行●
日本ハンドボールリーグ委員会
委員長・高村 誠一
東京都渋谷区神南1-1-1
電話 03-3481-2494

大同、車体が揃って4連勝

～第36回日本ハンドボールリーグ・第4週～

第36回日本ハンドボールリーグは11月19、20日に栃木、埼玉、茨城、山梨と関東を舞台に第4週を迎えた。今週から女子が第20回世界選手権（12月2日～、ブラジル）のためのブレイク期間に入ったことで、男子のみ8試合の開催。前週で連勝スタートした大同特殊鋼、トヨタ車体が今週も好調をキープして白星を重ねて、ともに開幕から4連勝。両者を追って大崎電気との大熱戦に競り勝った湧永製菓が3勝1敗で続いている。

開幕週でトヨタ紡織九州、湧永と手ごわい相手との接戦を制して好ダッシュの大同は、19日は北陸電力、20日は琉球コラソンと対戦。北電戦は武田、千々波らを軸とする手堅いディフェンスを武器に、安定感あふれる試合運びで終始主導権をキープ。大学生ルーキー加藤や下村、伊藤ら若手も多くの経験を積み展開として37-18で北電を圧倒。続く琉球戦は琉球のアグレッシブな3:3ディフェンスに苦しむ場面もあったものの、負けじと変則ディフェンスで対抗したり、野村、武田、棚原らが要所で強打を繰り出し、31-23で無難に琉球のチャレンジを退けて開幕4連勝、2シーズンぶりの王座奪還に弾みをつけた。なお、20日の試合で琉球・村山は50試合連続得点を達成した。

開幕週で前回リーグの覇者・大崎電気を倒した車体は19日、GK木下を中心とした強固なディフェンスで琉球の攻撃を封じ込めるとともに、足をよく動かしたスピーディーな攻撃で琉球ディフェンスを押しまくり、36-13と大差をつけての圧勝。そして、開幕からの勢いをふくらませ、翌20日、ここ数年、プレーオフ出場権を激しく争い続けている紡織戦へと向かった。互角の展開から前半23分、車体は石戸のスカイプレーで勢いづき、20-14と6点リードを奪って後半へ。車体は後半、前回の得点王・藤山やこの試合で通算600得点を達成した村上（秀）を中心とする紡織の追撃を受け、1点差までは迫られたものの、GK甲斐の好セーブやエース門山の強打など一丸となった攻守で同点を許さず、35-33と2点差で逃げ切り勝ち。大同とともに開幕から4連勝を飾った。

軽快に走る大同、車体から離されたくない大崎と湧永は、19日、埼玉で対戦。前半は大崎が東長濱、石川の巧みなシュートや持ち味の速攻、湧永はGK志水のファインセーブや新、佐藤のサイドシュートと、双方が良いプレーを出し合いほぼ互角の展開となり、大崎が17-16と1点リードで後半へ。後半は激しいぶつかり合いから両者とも退場者が増え、主導権が行き交うまま、試合は終盤へ。残り1分、32-32の同点から、湧永はキャプテン東長濱がカットインシュートを決め勝ち越し。大崎もラストチャンス石川のサイドシュートにかけたが、これが決まらず、湧永が33-32と1点差で勝利。首位争いに踏みとどまった湧永に対し、2連覇を狙う大崎は早くも2敗目と苦しい序盤戦となった。



開幕4連勝の①大同特殊鋼・末松②トヨタ車体・木切倉③勝目をマークした湧永製菓・東長濱

第5週の日程

11月23日(水)	岐阜	大垣市総合体育館(JR線大垣駅南口バス「ソトピアジャパン」行「総合体育館」下車)	14:00～	(男)	大同特殊鋼×トヨタ車体
	愛知	豊田合成(株)健康管理センター(JR東海道本線稲沢駅徒歩15分)	18:45～	(男)	豊田合成×湧永製菓
	佐賀	神埼中央公園体育館(JR長崎本線神埼駅徒歩5分)	15:00～	(男)	トヨタ紡織九州×大崎電気
	沖縄	沖縄市体育館(沖縄自動車道・沖縄南インター出口右折1分)	13:00～	(男)	琉球コラソン×北陸電力
11月26日(土)	香川	高松市香川総合体育館J(R高松駅塩江方面行きバス「浅野」下車)	12:00～	(男)	北陸電力×トヨタ紡織九州
	沖縄	浦添市民体育館(那覇バスターミナル東洋バス30番(具志川行)県総合運動公園下車)	14:00～	(男)	トヨタ車体×湧永製菓
			16:00～	(男)	大崎電気×大同特殊鋼
11月27日(日)	高知	高知県民体育館(JR高知駅から路面電車「棧橋通2丁目」徒歩1分)	12:30～	(男)	トヨタ車体×北陸電力
	沖縄	浦添市民体育館(那覇バスターミナル東洋バス30番(具志川行)県総合運動公園下車)	14:30～	(男)	湧永製菓×トヨタ紡織九州
			13:00～	(男)	大同特殊鋼×豊田合成
			15:00～	(男)	琉球コラソン×大崎電気

湧永が3勝目をマーク

19日のトヨタ紡織九州-豊田合成戦は、紡織が前半8分過ぎから効果的な集中打で17分11-5とリード、そのまま優位をキープして18-12で前半を終了。後半もGK松野の好セーブなどで優勢に試合を進めた紡織が、合成のミスを着実に得点に結びつけて快勝した。

20日の湧永製薬-北陸電力戦は前半17-12と先行した湧永が、後半立ち上がりに樋口らの3連取で一気にリードを広げ、切越、杉山らで食い下がる北電の追撃を退け、危なげなく3勝目をマークした。

続く大崎電気-合成戦は、前半4点ビバインドの合成が素早い攻撃を仕掛けて後半13分に1点差に肉薄。しかし、ここから大崎は小澤らで3点を連取するとGK浦和の好セーブからめてベースアップ、得点の取り合いとなったスピーディな戦いを制した。

次週は男子12試合が組まれ、全勝対決となる大同特殊鋼とトヨタ車体戦をはじめ、上位陣の激突でおおいに盛り上がりそうだ。

◆ 11月19日(土) 男子
栃木・栃木県立県南体育館

トヨタ紡織九州 37 (18-12) 27 豊田合成 1勝0分2敗

2勝0分1敗

<0/2>	K 松野	榎原	0/1
	1/2 中嶋	原	0/2
	3/4 西端	野田	8/13 3/3
	1/3 上田	黒木	0/0
	2/2 松信	大橋	1/1
	6/9 村上秀	桶谷	2/5
	4/8 呉相民	中島	0/0
	3/5 佐久間	森光	3/6
	0/0 栗崎	加藤	0/1
	3/3 木練	藤田	K
<0/1>	K 下野	今村	4/12
	2/4 鈴木	中村	5/6
1/1	6/6 藤山	仲芳	1/5
	5/5 石黒	藤堂	K <0/1>
		米本	0/1

1/1 36/51 7(FPP)8 24/53 3/3
審判(多田・中館) 観客 1240人

◆ 11月19日(土) 男子
栃木・栃木県立県南体育館

大同特殊鋼 37 (16-7) 18 北陸電力 0勝0分3敗

3勝0分0敗

<0/1>	K 田中	高橋	2/3
	4/5 棚原	神田	0/0
	5/5 野村	切越	5/12
	4/6 末松	桜井	2/10
	1/1 浦田	前田	0/0
	0/0 渡久川	高田	1/2
	3/3 地引	杉山	4/5
	2/5 武田	落合	1/2
1/1	1/4 岸川	福原	0/0
	K 久保	廣瀬	K <0/1>
	1/5 加藤	山原	0/0
	5/7 千々波	赤塚	2/3 1/1
	6/7 山城	有江	K <0/1>
	K 東	櫛田	0/0
	3/4 下村		
1/1	0/0 伊藤		

2/2 35/52 2(FPP)8 17/37 1/1
審判(寺内・細川) 観客 1315人

◆ 11月19日(土) 男子
埼玉・和光市総合体育館

トヨタ車体 36 (15-4) 13 琉球 コラソン 0勝0分3敗

3勝0分0敗

	K 木下	宮城	0/3
	3/4 笠原	村山	1/6 1/1
	3/4 石戸	水野矢	0/2
	4/5 佐々木	榎本	3/14
	3/5 高智	小橋川	1/3
	4/6 藤本	志慶真	1/3
2/2	1/3 藤田	内田	K <0/1>
	5/7 木切倉	内山	2/2
	3/5 富田	連	2/4
	0/0 鶴谷	石田	K <0/1>
	K 坪根	水野紀	2/3
	1/3 香川		
	3/4 崎前		
	2/3 銘苅		
<0/1>	K 甲斐		
	2/6 門山		

2/2 34/55 5(FPP)11 12/40 1/1
審判(貝沼・須原) 観客 515人

◆ 11月19日(土) 男子
埼玉・和光市総合体育館

湧永製薬 33 (16-17) 32 大崎電気 1勝0分2敗

2勝0分1敗

<1/2>	K 志水	浦和	1/1
	0/2 谷村	小澤	5/7
	3/5 木村	前田	0/0
	1/1 坂本	畑山	0/0
	0/0 山中	豊田	2/4 0/1
	0/0 小賀野	東長濱	3/8 2/3
	7/9 佐藤	永島	2/2
	5/9 樋口	小室	0/0
	4/7 新横	地	0/0
	1/1 仁平	森	4/5
	1/2 今井	岩永	0/1
<1/2>	K 松村	夏山	1/1
	3/5 古家	石川	6/10
	0/0 中浦	吉田	K
	8/12 東長濱	時村	0/0
		宮崎	6/9

0/0 33/53 7(FPP)15 30/48 2/4
審判(黒木龍・黒木秀) 観客 861人

◆ 11月20日(日) 男子
茨城・ひたちなか市総合運動公園総合体育館

湧永製薬 37 (17-12) 26 北陸電力 0勝0分4敗

3勝0分1敗

<1/3>	K 志水	高橋	3/3
	2/2 谷村	神田	0/0
	1/2 木村	切越	4/9
	7/7 坂本	桜井	3/7 1/2
	0/0 山中	前田	1/1
	0/4 小賀野	高田	2/3
	3/3 佐藤	杉山	2/4
2/2	5/8 樋口	落合	6/8
	2/3 新	福田	0/0
	3/3 仁平	廣瀬	K <0/3>
	6/8 今井	山原	0/0
<1/2>	K 松村	宮下	0/0
	1/2 古家	赤塚	2/2 2/3
1/1	2/2 中浦	有江	K <0/1>
1/1	1/2 東長濱	櫛田	0/0

4/4 33/46 10(FPP)7 23/37 3/5
審判(多田・中館) 観客 810人

◆ 11月20日(日) 男子
茨城・ひたちなか市総合運動公園総合体育館

大崎電気 40 (18-14) 33 豊田合成 1勝0分3敗

2勝0分2敗

	K 浦和	榎原	0/1
	1/1 染谷	原	0/0
	11/16 小澤	野田	6/9
	1/1 畑山	黒木	0/0
3/3	3/7 豊田	大橋	1/1
	4/8 東長濱	桶谷	9/12
	0/0 永島	中島	0/0
	1/4 小室	森光	4/7
	1/4 横地	加藤	0/0
	K 東	藤田	K <0/2>
	3/3 森	今村	4/9
	3/5 岩永	中村	8/13
	2/2 夏山	芳仲	1/5
	0/0 内田	藤堂	K <0/1>
	1/5 石川	米本	0/0
	6/8 宮崎		

3/3 37/64 7(FPP)11 33/57 0/0
審判(寺内・細川) 観客 950人

◆ 11月20日(日) 男子
山梨・甲州市塩山体育館

トヨタ車体 35 (20-14) 33 トヨタ紡織九州 2勝0分2敗

4勝0分0敗

<0/1>	K 木下	松野	K <0/4>
	0/0 笠原	中嶋	5/11
	1/5 石戸	西端	1/1
	0/1 佐々木	松信	0/0
	1/2 高智	村上秀	10/12
	1/2 藤本	呉相民	4/10
	3/3 藤田	佐久間	0/2
5/5	1/3 木切倉	海道	1/2
	4/4 富田	栗崎	0/0
	4/5 鶴谷	木崎	0/0
<0/2>	K 坪根	下野	K <0/1>
	1/2 香川	鈴木	2/4
	4/6 崎前	藤山	5/9 4/4
	0/0 銘苅	石黒	1/2
<0/1>	K 甲斐		
	10/11 門山		

5/5 30/44 9(FPP)9 29/53 4/4
審判(黒木龍・黒木秀) 観客 858人

◆ 11月20日(日) 男子
山梨・甲州市塩山体育館

大同特殊鋼 31 (13-11) 23 琉球 コラソン 0勝0分4敗

4勝0分0敗

	K 田中	宮城	0/0
0/1	3/3 棚原	村山	6/13
0/1	8/10 野村	水野矢	3/4
	2/5 末松	榎本	3/10
1/1	2/2 浦田	小橋川	0/0
	0/0 渡久川	志慶真	2/3
	1/2 地引	内田	K <2/3>
	5/9 武田	名嘉	2/6
	3/3 岸川	内山	1/2
	K 久保	連	2/2
0/1	1/1 加藤	石田	K
	1/1 千々波	水野紀	4/7
	5/6 山城		
	K 東		
0/0	0/0 下村		
0/0	0/0 伊藤		

1/3 30/42 9(FPP)8 23/47 0/0
審判(油上・中村) 観客 912人

男子個人ランキング 第4週終了

得点王

1	野田 祐希 (豊田合成)	37点	(4試合)
2	東長濱秀希 (大崎電気)	32点	(4試合)
3	村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	29点	(4試合)
4	藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	28点	(4試合)
5	門山 哲也 (トヨタ車体)	27点	(4試合)
6	小澤 広太 (大崎電気)	26点	(4試合)
7	木切倉真一 (トヨタ車体)	24点	(4試合)
7	樋口 睦 (湧永製薬)	24点	(4試合)
9	東長濱秀作 (湧永製薬)	23点	(4試合)
10	武田 享 (大同特殊鋼)	21点	(4試合)
11	山城 貴志 (大同特殊鋼)	20点	(4試合)
11	村山 裕次 (琉球コラソン)	20点	(4試合)
11	今村 彰伸 (豊田合成)	20点	(4試合)
14	佐藤 智仁 (湧永製薬)	18点	(4試合)
14	富田 恭介 (トヨタ車体)	18点	(4試合)
14	宮崎 大輔 (大崎電気)	18点	(4試合)

フィールド得点

1	野田 祐希 (豊田合成)	30点	(4試合)
2	村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	29点	(4試合)
3	門山 哲也 (トヨタ車体)	27点	(4試合)
4	小澤 広太 (大崎電気)	26点	(4試合)
5	武田 享 (大同特殊鋼)	21点	(4試合)
6	山城 貴志 (大同特殊鋼)	20点	(4試合)
6	藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	20点	(4試合)
6	樋口 睦 (湧永製薬)	20点	(4試合)
6	今村 彰伸 (豊田合成)	20点	(4試合)
10	佐藤 智仁 (湧永製薬)	18点	(4試合)
10	富田 恭介 (トヨタ車体)	18点	(4試合)
10	宮崎 大輔 (大崎電気)	18点	(4試合)
10	東長濱秀作 (湧永製薬)	18点	(4試合)
14	中島 嘉之 (トヨタ紡織九州)	17点	(4試合)
14	村山 裕次 (琉球コラソン)	17点	(4試合)
14	東長濱秀希 (大崎電気)	17点	(4試合)
14	切越 巧也 (北陸電力)	17点	(4試合)

シュート率 (フィールド得点ベスト10を対象)

1	佐藤 智仁 (湧永製薬)	18点/21射	0.857
2	山城 貴志 (大同特殊鋼)	20点/25射	0.800
3	門山 哲也 (トヨタ車体)	27点/35射	0.771

4	村上 秀行 (トヨタ紡織九州)	29点/40射	0.725
5	藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	20点/28射	0.714
6	小澤 広太 (大崎電気)	26点/37射	0.703
7	野田 祐希 (豊田合成)	30点/45射	0.667
7	富田 恭介 (トヨタ車体)	18点/27射	0.667
9	宮崎 大輔 (大崎電気)	18点/29射	0.621
10	樋口 睦 (湧永製薬)	20点/35射	0.571

7mスロー得点

1	東長濱秀希 (大崎電気)	15点	(4試合)
2	木切倉真一 (トヨタ車体)	12点	(4試合)
3	藤山 岳士 (トヨタ紡織九州)	8点	(4試合)
4	野田 祐希 (豊田合成)	7点	(4試合)
5	赤塚 孝治 (北陸電力)	5点	(4試合)
5	東長濱秀作 (湧永製薬)	5点	(4試合)

7mスロー阻止率

(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1	松村 昌幸 (湧永製薬)	5本/7射	0.714
2	藤堂 聖二 (豊田合成)	2本/6射	0.333
3	志水 孝行 (湧永製薬)	2本/7射	0.286
3	内田 武志 (琉球コラソン)	2本/7射	0.286
5	久保 侑生 (大同特殊鋼)	1本/4射	0.250
5	石田 孝一 (琉球コラソン)	1本/4射	0.250

(※女子のランキングは前号参照)

日程変更

平成24年1月14日(土)

(変更前) 14:00~ソニーセミコンダクター三重バイオレットアイリス

16:00~オムロン-北國銀行

(変更後) 13:30~ソニーセミコンダクター三重バイオレットアイリス

15:55~オムロン-北國銀行

2011JHL女子強化キャンプ

「2011JHL女子強化キャンプ」が11月18日から20日まで広島県中区スポーツセンターと広島経済大学体育館を会場に開催された。第20回女子世界選手権(12月2~18日、ブラジル)のブレイクを利用して行なわれた大会は、日本リーグ選手全体のレベルアップを図るとともに、日本リーグに次ぐ実力を持つチームの参加を認め、各チームの活動の場を広げて日本リーグ入りを促進するのが狙い。

北國銀行、ソニーセミコンダクター、広島メイプルレッズ、オムロン、三重バイオレットアイリスの日本リーグ5チームに社会人チームから香川銀行T・Hが参加して総当たりの交流試合が行われた結果、北國銀行と広島メイプルレッズが選手層の厚さにも

をいわせて4勝1敗と気を吐いた。

11月18日

北國銀行	23	(11-7)	17	広島メイプルレッズ
香川銀行	20	(13-5)	9	三重バイオレットアイリス
ソニーセミコンダクター	30	(18-9)	28	オムロン
北國銀行	31	(12-19)	11	三重バイオレットアイリス
広島メイプルレッズ	19	(16-6)	16	ソニーセミコンダクター
		(10-5)		

11月19日

広島メイプルレッズ	26	(10-5)	16	三重バイオレットアイリス
北國銀行	23	(16-11)	19	ソニーセミコンダクター
		(9-10)		
オムロン	18	(14-9)	16	香川銀行
		(8-6)		
ソニーセミコンダクター	26	(10-10)	13	三重バイオレットアイリス
		(11-6)		
広島メイプルレッズ	22	(15-7)	21	香川銀行
		(10-14)		
オムロン	17	(12-7)	11	北國銀行
		(9-7)		
		(8-4)		

11月20日

ソニーセミコンダクター	25	(11-13)	21	香川銀行
		(14-8)		
オムロン	21	(13-6)	14	三重バイオレットアイリス
		(8-8)		
北國銀行	25	(14-9)	16	香川銀行
		(11-7)		
広島メイプルレッズ	23	(14-12)	19	オムロン
		(9-7)		

第3回チャレンジ・ディビジョン

第3回チャレンジ・ディビジョンは11月19、20日に第4節を迎え、愛知県トヨタ車体吉原体育館でA、Bブロック合わせて7試合が行われた結果、Aブロックでは前回優勝のHC岐阜と大同大学が3連勝で首位を並走、Bブロックは前回2位のHondaが3連勝を飾り、2勝目をマークしたOSAKA SELECTIONとともに好調をキープしている。

両ブロックの総当たりリーグは来春1月中旬まで続き、1月28、29日の決勝トーナメント、順位決定戦(愛知・ト

ヨタスポーツセンター)に進んでいく。

<Aブロック>	
11月19日・トヨタ車体吉原体育館	セントラル
HC岐阜25	(13-13)22自動車
11月20日・同	
大同大学24	(10-9)22H C
	(14-13)22春日井
セントラル28	(13-13)24TOYAMA
自動車	(15-11)24選抜
<Bブロック>	
11月19日・トヨタ車体吉原体育館	同朋
Honda40	(18-7)10クラブ
	(22-3)10
OSAKA SELECTION24	(13-10)21岐阜聖徳
	(11-11)21学園大学
11月20日・同	
Honda43	(20-8)18HC-MKA
	(23-10)18奈良
岐阜聖徳29	(16-5)10同朋
学園大学	(13-5)10クラブ

第36回日本ハンドボールリーグ成績表 第4週終了 11月20日

順位	男子	大同特殊鋼	トヨタ車体	湧永製薬	大崎電気	トヨタ紡織九州	豊田合成	琉球コラソン	北陸電力	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼			25 ○ 23		33 ○ 31		31 ○ 23	37 ○ 18	4	4	0	0	8	126	95	31
2	トヨタ車体				31 ○ 28	35 ○ 33	33 ○ 32	36 ○ 13		4	4	0	0	8	135	106	29
3	湧永製薬	23 ● 25			33 ○ 32			28 ○ 27	37 ○ 26	4	3	0	1	6	121	110	11
4	大崎電気		28 ● 31	32 ● 33			40 ○ 33		37 ○ 25	4	2	0	2	4	137	122	15
5	トヨタ紡織九州	31 ● 33	33 ● 35				37 ○ 27	28 ○ 24		4	2	0	2	4	129	119	10
6	豊田合成		32 ● 33		33 ● 40	27 ● 37			25 ○ 21	4	1	0	3	2	117	131	-14
7	琉球コラソン	23 ● 31	13 ● 36	27 ● 28		24 ● 28				4	0	0	4	0	87	123	-36
8	北陸電力	18 ● 37		26 ● 37	25 ● 37		21 ● 25			4	0	0	4	0	90	136	-46

順位	女子	オムロン	北國銀行	広島メイプルレッズ	ソニーセミコンダクタ	三重バイオレットアイリス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		21 △ 21	32 ○ 19	35 ○ 25	33 ○ 13	39 ○ 13	5	4	1	0	9	160	91	69
2	北國銀行	21 △ 21		29 ○ 26	34 ○ 23	38 ○ 18	39 ○ 14	5	4	1	0	9	161	102	59
3	広島メイプルレッズ	19 ● 32	26 ● 29		28 ○ 24	31 ○ 18	33 ○ 16	5	3	0	2	6	137	119	18
4	ソニーセミコンダクタ	25 ● 35	23 ● 34	24 ● 28		35 ○ 26	30 ○ 11	5	2	0	3	4	137	134	3
5	三重バイオレットアイリス	13 ● 33	18 ● 38	18 ● 31	26 ● 35		26 ○ 17	5	1	0	4	2	101	154	-53
6	HC名古屋	13 ● 39	14 ● 39	16 ● 33	11 ● 30	17 ● 26		5	0	0	5	0	71	167	-96

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。